特定非営利活動法人 北海道市民環境ネットワーク 2013年度事業報告

2013年4月1日～2014年3月31日

事業名			事業概要	2013年度報告
1 環境保全活動のネットワーク構築に関する事業	(1)きたネットフォーラム		北海道の自然環境保全活動に取り組む市民への情報発信と交流・ディスカッションの場。環境活動にかかわる市民、企業・学術・行政等との連携により、北海道の環境活動の指針となる情報の発信と、パートナーシップの構築の場をめざす。	■きたネットフォーラム2013 メインテーマ「北のサカナの声を聴こう」～北海道の生物多様性～川の生態系保全と市民活動～ ・日時/10月12日（土）・場所/札幌エルプラザ ・内容/講演、ディスカッション、分科会3（フィッシュソン・森・魚道）、エコゲーム＆森のパズルブースほか ・参加者数/75名（参加者40名/講師17名/スタッフ18名）。分科会89名/交流会30名 ・Ustream録画配信/視聴数のべ154名 ・主催　きたネット、セブン-イレブン記念財団　・共催　環境中間支援会議・北海道 ・成果：2013年7月に施行された「北海道生物多様性条例」を契機に、生物多様性保全に取り組む市民活動の普及啓発のために開催した。北海道独自の魚類・オショロコマにスポットを当てた講演とパネルディスカッションでは参加者から、稀少性を初めて知り勉強になったという声が多く寄せられた。分科会には、森林保全と河川環境保全の関係者の活発な意見交換があった。手づくり魚道の取組みへの関心も高かった。今回は学生参加者も多く、世代を超えた情報交換ができた。会員有志による「エコゲーム＆森のパズルブース」では家族連れ参加もあり、大人も環境保全をテーマにしたゲームや木育パズルを楽しんでいた。
	(2)ネットワークの整備・拡大の推進	a.会員獲得活動	セミナー等の開催、DMや広報誌の配布などによる会員獲得活動を推進する。	きたネットフォーラム・助成セミナー等の主・共催行事、会員団体や連携・協力組織の行事等を通じてPRを行った。エネルギーや森づくり関連行事に参加した個人、外部協議会で交流のある団体等が会員に加わった。 ■会員数（2014年3月31日現在） ・正会員：団体55団体、個人17名　賛助会員：個人63名、14企業・団体 ■新規入会/正会員：（団体）「スローフード・フレンズ北海道」「大沼流山森づくりネットワーク」「河川愛護団体 リバーネット21ながぬま」・賛助会員：（個人）12名 ■退会処理/正会員：「Visual Activites」（解散）「おもしろ探検隊」（解散）「みずもり会議」（解散）、賛助会員：個人8名（2名は正団体会員へ移行、1名は正会員個人へ移行、1名は死去）
		b.各種外部組織との協力	きたネットのネットワークの拡大を図るため、各種外部イベント、各種運営委員会、事業連携などに積極的に参加、協力する。	■出展等：全管協定例会（5/14）、コープ第4回北海道の森づくり交流会（1/25）他 ■事例発表:市民活動中間支援センター研修会「認定NPO法人と事例」（7/25）、NPO法人地域の未来・志援センター「2013年度情報交流会」（2/22） ■委員等　・林野庁/森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会　・北海道森林管理局/地域管理経営計画等に関する懇談会　・北海道/環境道民会議、環境道民会議企画委員会、北海道海岸漂着物対策推進協議会、北海道環境教育等推進協議会　・後志振興局/後志地域海岸漂着物対策推進協議会　・札幌市/札幌市環境審議会、札幌市環境保全協議 、・その他/廃棄物資源循環学会/研究発表会実行委員会　他 ■開催協力　新渡戸稲造と札幌遠友学校を考える会設立記念フォーラム（6/22）、秋山財団前田一歩園財団助成団体合同発表会（7/7）　他 ■後援/「阿寒　生命を紡ぐ森」写真展、「北の里浜　花のかけはしネットワーク」フォーラム　他 ■企画・広報協力：小南印刷㈱、㈱ウィン、FMノースウェーブ
		c.活動の基盤強化	・運営基盤強化の事業のための事業の企画・検討 ・きたネットボランティアの育成（ボランティア保険に加入）	活動助成金、サポート企業獲得など団体の運営基盤を支える資金獲得活動と、そのための知名度・信頼度の向上を目的とした業務。 ■【2013年度助成金】 ・協定による2013年度運営助成、きたネットフォーラム2013、助成セミナー2013、ラブアース2013助成（セブン-イレブン記念財団） ・ラブアース・クリーンアップin北海道（石狩川振興財団） ・ラブアースの森づくり2013（北海道森と緑の会） ・札幌市さぽーとほっと基金工藤圭一動物園基金　円山動物園の支援活動 ■【事業】 ・ラブアース協賛募集：北海道日本ハムファイターズ連携「ファイターズ×ラブアース」事業 ・コープさっぽろ：あすもり基金事務局業務、Fの森＆むかわ回復の森WS事業 ・森林・山村多面的機能発揮対策事業 ・道産材木材活用フォーラム「道産材を活かす2Days」事業 ・経産省「まちエネ大学　北海道スクール」事業 ・海岸漂着物対策事業 ■【団体情報の公開】きたネットWEB、CANPAN NPO＋、環境らしんばん、NPOひろば等での情報公開　他 ■【寄付】㈱KDDI、大和ハウス工業㈱、森のハーモニスト、住宅エコポイント、ラブアース協賛金、個人寄付、募金　他 ■【その他】・木材利用ポイント事業の森林づくり・木づかい寄附対象団体登録 ■ボランティア保険加入
		d.その他(他団体活動視察等)	北海道内で環境活動を行う会員、市民活動団体、行政機関、環境問題に積極的な取組みを行う企業等について調査を行い、調査結果を今後のきたネットの会員拡大や活動方針策定、全道一斉清掃運動の活性化促進、パートナーシップの構築に活用する。	・円山動物園、EPO北海道、北海道希少生物調査会、北海道再生可能エネルギー振興機構、北海道グリーンファンド　他
	(3)情報提供活動の充実	a.広報紙「きたネット」発行	きたネットの知名度アップと、活動の内容の広報を目的に発行。広く一般への広報ツールとして利用する。会員、道内環境団体、一般に配布。	・発行準備中
		b.「きたネットNEWS」発行	（1）紙媒体　会員とのコミュニケーションの強化を主目的に発行。イベント告知・報告、会員活動案内、各種情報交換等の内容。会員、行事参加者等に配布。	・Vol.1 12月（380部）、Vol.2　2月(380部） ・会員への送付用180部に加え、広報協力施設や各種会議、イベントで200部を配布した。
			（2）メールニュース　会員、環境人、一般、企業、行政、メディア、学生向けに主催行事、会員行事等の情報を提供する。	・2013年度中の開始を計画していたが、配信できなかった。 2014年度は作成～運用の体制整備を行う。
		c.「会報」の発行(年1回)	きたネットの各年の活動報告、決算、事業計画、予算、総会議事録、会員名簿など。会員、後援団体、助成団体等に配布。	・7月発行/200部(主な配布先/会員140部・その他助成申請時等に使用) ・内容/会員名簿・総会報告・会則等を掲載
		d.ホームページ等インターネットの活用	会員間、及び北海道内で環境活動を行う市民活動団体、行政、企業、市民、広く一般に向け、インターネットを用いた情報交流の促進を行う。	・きたネットWeb(HP)　アクセス数（TOPページ：平均350/週） ・きたネット環境情報blog　アクセス数（訪問者数：約1700IP/週、閲覧数：7000PV/週） ・Twitte　フォロワー数　きたネット：2925、北海道エネルギーチェンジ100：281 ・Facebookページ きたネット/いいね!数 408、記事読者数平均 200 北海道エネルギーチェンジ100/いいね!数751、記事読者数平均 250 ラブアース・クリーンアップin北海道/いいね!数 112　記事読者数平均 50 ・Facebookグループ　北海道エネルギーチェンジ～FB会議/メンバー数 680 ・その他　「CANPAN　NPO＋」「環境らしんばん」等の活用によるニュース発信等 ・きたネットTV（動画アーカイブス）、プレビュー数のべ4221 ・その他/きたネットWeb　リニューアルの検討を含めた、インターネットの活用状況整理を行った。
2 環境保全活動を支援する事業	(1)会員活動の支援	a.活動ノウハウの提供	会員相談の随時対応。きたネットカフェの開催など。	活動-随時/助成制度その他情報・技術提供、活動相談対応等、サービス提供を行った。 ■きたネットカフェの企画・開催 ・KITA-NET CAFE2014「フィンランドの原子力とエネルギー　～放射線やエネルギーの問題を身近に感じる国のお話～」 3月25日（火）　参加者数/23名（うち講師・スタッフ4名）
		b.活動データベースの提供	環境活動団体、助成団体、メディアー覧の提供等、会員団体を対象とする。	道内環境団体一覧の活用・更新、助成団体データベースの活用、データサービスの活用による広報代行等。 ・ラブアース、きたネットフォーラム、助成セミナーのPR、コープ「公募助成」「北海道森づくり交流会」の広報、森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会「交付金申請のための説明・勉強会」、北海道林業・木材産業対策協議会「道産材を活かす2Days」、経産省「まちエネ大学　北海道スクール」等の広報等に更新・活用
		c. 会員サービスの充実・新規開発・実施	会員情報の外部提供、PRチラシ等の配布代行、イベント開催協力、大判印刷サービス、機材貸出、事務所の活用など。会員を対象とする。随時、新サービスを検討し実施していく。 会員相互の情報交換の場としてメーリングリストの運用。	■横断幕・大判の作成印刷サービス、パネル作成サービス、製本、カラーコピー、講師紹介、資料作成協力、情報発信・情報提供等対応、拡声器・プロジェクターの貸出　他 ■きたネット会員メーリングリスト/登録者数：194名、投稿数：92件 ■Ustream配信サービス/新渡戸稲造と札幌遠友学校を考える会設立記念フォーラム（6/22）、前田一歩園財団・秋山財団助成合同報告会（7/7） ■会員団体行事チラシ等の送付協力/会員宛て送付物に同封（7回）・主共催や運営協力イベント時配布等 ■E★navi北海道への会員活動紹介/会員活動掲載157回 ■外部メディアを使った会員活動紹介/「あ・そ・ぼ」（月刊）/9回、北海道エコアクション（北海道新聞）情報提供/20回、「きたネットラジオカフェ」紹介/6回、FMノースウェイブ出演者紹介/32団体　他 ■エネルギーチェンジ100プロジェクト等の支援/事務局機能の提供、広報、行事開催協力他 ■東日本大震災支援活動の後方支援（活動PR） ■後援/環境学習フォーラム北海道「環境学習セミナー」　他
		d. 会員活動訪問・取材	会員団体の行事等にあわせて実施。	・NPO法人苫東環境コモンズ「大島山林」訪問視察（6/29）、手稲さと川探検隊「身近な生きものフォーラムin手稲」(8/24)、前田一歩園賞贈呈式（11/15）、NPO法人北海道海濱美化を進める會「海浜美化フォーラム2013」（2014/2/22）

	(2)環境活動支援のためのセミナー等の開催事業	a.講演会等の開催	きたネット会員、一般を対象に、北海道の環境の現状や課題について学びあう講演会または活動交換会、情報提供セミナー等を実施する。	■2013年度総会同日行事「きたネット会員の活動紹介・きたネット事業報告」 ・日時/5月18日(土)・場所/札幌市　市民活動プラザ星園 ・内容/尻別川の未来を考えるオビラメの会、NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト ・参加者数/29名　・Ustream録画配信/視聴数のべ250名	
		b.セミナーその他の開催	市民活動助成セミナーの開催 環境活動を行う市民活動団体を主な対象に、活動資金・人材・手法に関する情報提供セミナー等を開催する。きたネット会員、北海道内で環境活動を行う市民活動団体、及び環境市民活動とのパートナーシップを目指す行政機関の職員等が対象。	■札幌・きたネット発　市民活動助成セミナー2013 ・開催日時/11月30日(土)　・開催場所/札幌市・札幌エルプラザ ・内容/助成制度活用講座、助成制度説明、個別相談会 ・参加者82名(有料参加57名/資料のみ2名/講師11名/スタッフ12名) ・主催/きたネット、セブン-イレブン記念財団　・共催/環境中間支援会議・北海道 ・Ustream録画配信/視聴数のべ752名 ・成果/助成制度活用講座と個別相談会を新設。活用講座は「助成申請時の心構えを再確認できた」、個別相談会は「複数の助成団体の担当者に相談できた点がよかった」等の声が寄せられた。今後も継続開催していく。 ■北海道助成サミット2013(助成セミナー終了後同日・同場所で開催) ・開催日時/11月30日(土)　・参加者数　13団体・16名 ・成果/北海道の助成制度の充実と企業意識のさらなる向上をめざし、助成金や補助金制度を持つ企業、団体の担当者間で、情報交換を行う場を設けた。「他企業や団体の制度運用の方法などを知ることができ、有意義だった」との声が寄せられた。今後も継続開催していく。	
3　環境保全活動に関する事業	(1)ラブアース・クリーンアップin北海道	a.ラブアース・クリーンアップin北海道2013・2014	環境分野における北海道民の連帯感を高め、身近なごみ問題から地球環境問題への啓発につなげる全道一斉清掃運動の実施。HP等の充実をはかり、各団体のごみ拾い情報(イベント開催、参加者募集、結果報告等)を提供する。参加団体の個別ページを搭載し、パートナーシップの構築を図る。	■ラブアース・クリーンアップin北海道2013(2013/1月～12月) ・参加期間/4月1日(月)～11月30日(土) ・期間中の参加数/件数:1108 企業・団体、人数:39410 名 ・「オープニング！ごみ拾い」4月14日(日)、参加者数/66名 ・「ごみ拾いビーチウォーク」6月9日(日)、参加者数/514名　・共催/NPO法人北海道海濱美化をすすめる會 ・「秋のごみ拾い」11月9日(土)、参加者数/18名 【協力イベント】・第3回ほっかいもっかい杯「スポーツGOMI拾い大会in札幌」(9/7) ■ラブアース・クリーンアップin北海道2014(2014/1月～12月) ・参加期間/2014年4月1日(火)～11月30日(日) ・参加数目標/2500企業・団体、50000名 ・助成・後援申請、広報ツール制作など、活動の開始に向けた準備作業を行った。	
		b.ファイターズ連携事業	ファイターズジュニア王座決定戦に参加する少年野球チーム関係者を対象に、環境教育や環境活動の啓発を図る。	■ファイターズ×ラブアース事業 ・実施期間/4月～8月　・共催/北海道日本ハムファイターズ ・内容/・ごみ拾い活動の推進　・実施報告書の展示会開催 ・参加者数/93チーム、3277名 ・報告書展示会/3月29日(土)～4月8日(火)、札幌エルプラザ2F 交流広場	
	(2)森づくり事業	a.ラブアースの森づくり事業	きたネット主催で行っている植樹・育樹事業	■ラブアースの森づくり in 札幌 ・日時/5月15日(水)、6月16日(日)、7月15日(月)、、8月10日(土)、10月25日(金) ・開催地/札幌市 ・内容/育樹作業(根踏み、下草刈り3回)　・のべ参加者数/103名 ・共催/NPO法人森林遊びサポートセンター ■ラブアースの森づくり in 白老 ・日時/9月21日(土)　・開催地/白老町　・内容/除伐・間伐作業、ウヨロ川のフットパスウォーク ・参加者数/10名　・協力/NPO法人ウヨロ環境トラスト	
		b.森づくりネットワーク事業	(1)森づくりポータルサイト「森づくり★ナビ北海道」の運営 きたネット会員の森づくり情報を中心に集約したポータルサイト「森づくり★ナビ北海道」を核に、森づくりネットワークを構築する。	■森づくり情報ポータルサイト「森づくり★ナビ北海道」の活動情報収集・掲載 ・アクセス数平均320/週	
			(2)その他	■知来別森づくり事業(NPO法人ウヨロ環境トラスト等と連携による森づくり事業) ・現地実施視察(5/19)　・広報協力、会計補助、その他	
4　その他事業	(1)新規事業の開拓/企業CSR活動への対応		きたネットのネットワークを活用した新規事業の開拓・展開。特に企業の社会貢献活動のサポート事業、行政等の調査事業などの事業受託などを検討・実施する。	■道産材木材活用フォーラム実施事業/「道産材を活かす2Days」の企画・広報・実施(3/7北の「木」づかいフォーラム、3/8きたの“き”文化祭) ■森林・山村多面的機能発揮対策事業/説明・勉強会開催(7/11、2/24) ■海岸漂着物対策事業/ 調査、報告書作成 ■経産省「まちエネ大学　北海道スクール」事業/地域運営協力 実施(全5回)	
	(2)「環境中間支援会議・北海道」他との協働・ネットワークの確立	a.協働体制の確立・協働事業の推進	札幌の4中間支援団体との協力により、より効率的な中間支援の協働体制を確立する。	・「環境☆ナビ北海道」HPの活動情報収集・掲載 ・「地域が豊かになるためには ～『もうひとつの北海道環境白書』から見えること」出版記念講演会　開催(2/27)	
		b.産学官民との連携	・北海道大学との連携による事業の推進。	・「もうひとつの北海道環境白書2012」販売・広報 ・「もうひとつの北海道環境白書2」取材・制作・広報・販売	
	(3)コープさっぽろ「未来の森づくり基金」受託事業	a.コープ未来の森づくり基金事務局業務	・組合員による植樹・育樹活動 ・組合員の森林とのふれあい企画 ・森林に関係する団体への助成　他	・春の植樹祭、植樹祭、秋の育樹会:準備・実施等 ・5周年記念テラス業者手配・設置　・次年度植樹地選定・整備 ・公募助成関連事務(広報・審査・通知・報告・助成団体対応) ・北海道の森づくり交流会(1/25)企画・準備・開催、助成団体参加集約) ・運営委員調査研修交流事業:企画・準備・実施(8/28、29) ・広報誌「モリ・イク」記事作成・配布　・「あすもりサポーター通信」編集・記事作成 ・Facebookページ(コープ未来の森づくり基金)での情報発信 ・事務局会議、運営委員会出席、議事録作成	
		b.Fの森＋むかわ回復の森事業	コープ未来の森づくり基金のあすもりサポーターを対象とした森林保全を学び、森のデザインを行うワークショップ	・企画・調整・資料作成　・ワークショップ年間報告書作成 ・ワークショップ準備・実施・報告「Fの森通信」作成(4/20、5/19、6/1、7/6、7/27、10/5、11/16)	
	(4)エネルギーチェンジの推進		・「北海道エネルギーチェンジ100」のネットワークの構築・活用 ・再生可能エネルギーへの転換・節電・省エネについて市民啓発活動の実施	■「まちエネ大学　北海道スクール」事業　広報・運営協力 ■「北海道スタイル　市民によるエネルギーチェンジ研究会」in別海(5/7)　主催・広報・実施 ■「北海道スタイル　市民によるエネルギーチェンジ研究会」in遠軽(11/16)　協働主催・広報・実施 ・東京新聞、北海道新聞、朝日新聞など取材協力その他 ・HP、Facebookページ、Facebookグループ運営 ・北海道新聞エコ大賞応募サポート(「エネチェン100ロードマップチーム＆会員有志」で応募。奨励賞受賞)	
	(5)その他		・未定	■きたネットラジオカフェの実施(5月、7月、9月、11月、1月、3月) ■その他:動物園支援事業	
会議・事務局	(1)会議		■通常総会/年1回開催 ■理事会/年4回開催 ■運営会議/理事会のない月に、月1回開催 ■その他会議	■通常総会/5月18日(土)開催 ■理事会/8月・12月・3月 ■運営会議/4月・7月・10月・1月 ■その他会議/セブン-イレブン中間支援全国会議(12月)	
	(2)その他		・随時	■職員健康診断/7月に実施	